



令和4年11月14日  
令和4年度学校だより NO.40③  
加古川市立平荘小学校

## “皆既月食×天王星食”を見られましたか？

11月8日（火）は、全国各地で『皆既月食』が見られました。日本では442年ぶりのことだったそうですが、みなさんは観賞されましたか？

皆既月食は11月8日（火）の午後6時9分頃から始まりました。肉眼でも、月の形がだんだん欠けていっているのがよくわかりました。

完全に覆われた状態を『皆既食』と呼び、その間、月が見えなくなるのではなく、太陽光（一部の赤い光）が地球の大気でわずかに屈折して月を照らし、赤黒い色（赤銅色）に見えました。

皆既食が終わり部分食になると、太陽に照らされた月が黄色く輝いて見えました。

3時間40分の天体ショーでした。

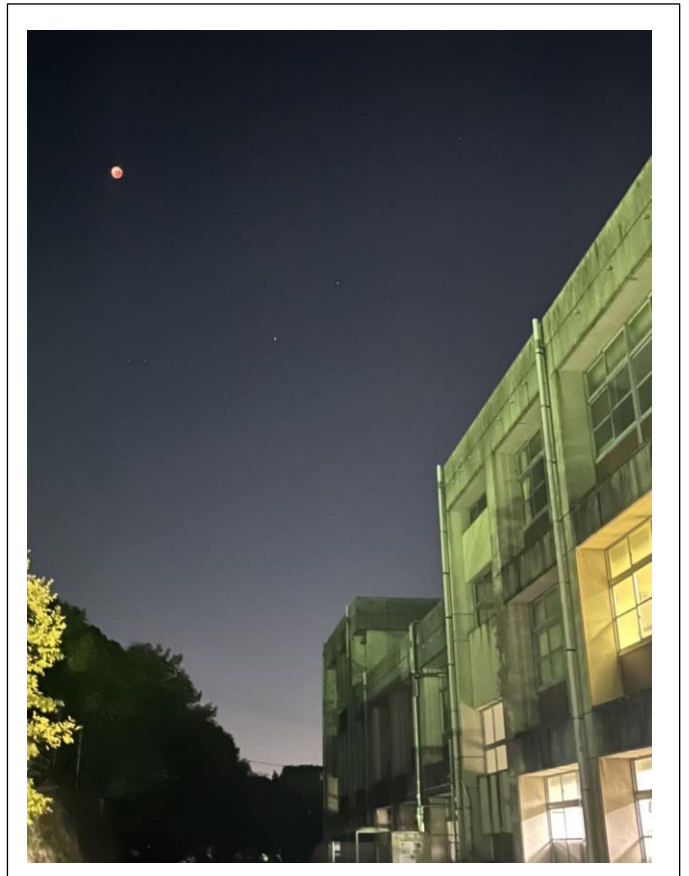


## 伝統工芸についてのリーフレットづくり （4年生）

現在、4年生は、国語科の『世界に誇る和紙』の学習を通して、日本の伝統工芸について調べ、それぞれがリーフレットにまとめて紹介する活動をしています。

### 京扇子について

#### 狂言の山口先生に質問をしました



4年生は、10月に校外学習で立杭焼や播州そろばんについて学んできました。教材文『世界に誇る和紙』をきっかけに、全国の伝統工芸について主体的に調べ、発表することができています。

## 音楽の学習（6年生：『ふるさと』）

10月の校内音楽会では、『ふるさと』の歌を全校合唱しました。この度は、6年生が『ふるさと』の表現の仕方について学習を進めています。子どもたちは、「歌のどの部分を強く歌ったらよいか？」という発問に対して、歌詞や音楽のもと（旋律・強弱・テンポ・・・）を根拠に、自分なりに考え、しっかりと意見をもつことができました。



『ふるさと』の歌い方について考えました。「1番、2番、3番で、歌い方は違います」と子どもたちは発表しました。具体的にどんな歌い方をするとよいのかを考えました。

## 土砂災害想定避難訓練を行いました

11月10日（木）に、土砂災害想定避難訓練を行いました。緊急放送が流れ、子どもたちは落ち着いて教師の指示を聞きながら校舎から運動場に出ました。その後、平荘会館まで実際に避難しました。



子どもたち一人一人が自覚を持って、真剣に避難訓練に臨めました。避難時は、『おかしもち』を合言葉に、行動ができました。



先頭を5年生が、最後尾を6年生が担当し、間に低学年と中学年を挟んで避難しました。

